

オムロンが3位の座を死守

～ 第28回 日本ハンドボールリーグ第13週 ～

第28回日本ハンドボールリーグ第13週は2月8日に女子1試合のみ行われ、オムロンがHC名古屋に26-17と快勝して3位の座を死守した。すでに広島メイプルレッズが3位以内を確定、2位のシャトレゼも2年連続のプレーオフ進出を目前としており、今後はこのオムロンと4位のソニーセミコンダクタ九州の競り合いが大きな見所となっている。

オムロン-HC名古屋戦は、試合開始から激しいディフェンスの応酬となり、オムロン・勝田、HC名古屋・庵下の両GKの好セーブもあって一進一退の攻防が続いた序盤戦。徐々にペースを握りかけたオムロンは、富田のロングやカットインなどで引き離しにかけ、菅谷美奈、羽出重のロングシュートで食い下がるHC名古屋を3点リードして前半を終えた。

後半立ち上がり、オムロンは劉のステップシュート、佐久川のワンマン速攻で5点差とすると、その後も安定したディフェンスでHC名古屋の追加点を阻み、富田、劉の得点でじりじりと点差を広げて26-17で勝利を握った。HC名古屋は1150人を越える地元サポーターの声援を背に最後まで食い下がったが、悲願の初白星は翌週以降に持ち越しとなった。

次週は女子3試合が組まれ、この中ではプレーオフ進出に直結するオムロン-シャトレゼの行方が注目される。両チームを追うソニーセミコンダクタ九州は北国銀行とのアウェイゲームをいかに戦うか。

また、男子のチャレンジリーグが下記の日程で行われる。男子の世界選手権アジア予選が2月10～22日までカタールであり、今期の男子が2回戦制となったことから、若手層のレベルアップを狙いとして同時期に学生との交流戦を企画したもの。すでに関東で2試合を消化、2月中旬から3月にかけて東海、関西、九州地区に男子2部を加えて各地で熱戦を繰り広げる。



オムロンの主力ヒッター・富田

第14週の日程

[1 部]

2月14日(土) 石川・金沢市総合体育館(JR北陸本線金沢駅バス25分) 13:00～(女)北国銀行×ソニー
 広島・東区スポーツセンター(アストラムライン線牛田駅徒歩2分) 14:00～(女)メイプルレッズ×HC名古屋
 2月15日(日) 熊本・松橋町体育文化センター(JR鹿兒島本線松橋駅徒歩20分) 14:00～(女)オムロン×シャトレゼ

チャレンジリーグ(男子)日程

2月8日(日) 女子1部	
愛知・ブラザー工業体育館	
オムロン	HC名古屋
7勝0分4敗	0勝0分11敗
26 (12-9)	17 (14-8)
0/0 藤長	菅谷枝
3/4 安心院	加藤
0/1 大石	加治木
1/1 西本	菅谷奈
3/3 6/12 富田	羽出重
2/3 佐久川	水野
<0/1> K 藤間	加納
1/3 水野	島田
0/0 巻	平岡
2/5 金城	川畑
<1/5> K 勝田	植田
0/0 洪延昊	宮田
8/12 劉晋淑	佐藤
0/0 東濱	庵下
3/3 23/41	3 FPP 3
審判(根来・青木)	観客 1150人

関東地区	大崎電気・HC東京	2月11日(水)	埼玉県・吉川市総合体育館	10:00～	大崎電気 vs 筑波大
	筑波大・国土館大	2月22日(日)	東京都・駒沢屋内球技場	16:40～	H C 東京 vs 国土館大
東海地区	大同特殊鋼 トヨタ車体 中部大 名城大	2月20日(金)	岐阜県・岐阜アリーナ	13:00～	トヨタ車体 vs 中部大
		2月21日(土)	岐阜県・岐阜アリーナ	15:00～	大同特殊鋼 vs 名城大
関西地区	ホンダ 湧永製薬 大阪体育大 大阪経済大	2月14日(土)	三重県・ホンダアクティブランド体育館	14:00～	ホンダ vs 大阪体育大
		2月15日(日)	三重県・ホンダアクティブランド体育館	16:00～	湧永製薬 vs 大阪経済大
九州地区	ホンダ熊本 アラコ九州 東和大 福岡大	3月13日(土)	佐賀県・アラコ九州クレインアリーナ	10:00～	ホンダ熊本 vs 福岡大
				12:00～	アラコ九州 vs 東和大
男子2部	北陸電力 トヨタ自動車 大阪ガス 豊田合成 金沢大 大同工業大 東北福祉大 中・四国地区代表	2月28日(土)	福井県・北陸電力福井体育館フレア	15:00～A面	北陸電力 vs 金沢大
				15:00～B面	大阪ガス vs 中・四国地区
		2月29日(日)	福井県・北陸電力福井体育館フレア	16:30～A面	トヨタ自動車 vs 大同工大
				16:30～B面	豊田合成 vs 東北福祉大
10:00～A面	トヨタ自動車 vs 金沢大				
	10:00～B面	大阪ガス vs 東北福祉大			
11:30～A面	北陸電力 vs 大同工大				
	11:30～B面	豊田合成 vs 中・四国地区			

男女1部個人賞レース 第13週終了

《男子》 《女子》

得点王

1	吳 相 民 (アラコ九州)	94 点	(13試合)		1	郭 惠 静 (ソニー)	103 点	(11試合)
2	朴 性 立 (大同特殊鋼)	77 点	(12試合)		2	早 船 愛子 (シャトレゼ)	100 点	(11試合)
3	ウ オ ル (ホンダ熊本)	69 点	(12試合)		3	田中 美音子 (ソニー)	78 点	(11試合)
4	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)		4	吳 成 玉 (メイブルレッズ)	65 点	(8試合)
5	小 沢 勝利 (湧永製薬)	63 点	(13試合)		5	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	57 点	(6試合)
6	中 川 善雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)		6	富 田 有美 (オムロン)	53 点	(11試合)
7	野 村 広明 (トヨタ車体)	57 点	(13試合)		6	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	53 点	(11試合)
8	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	54 点	(10試合)		8	中 村 尚美 (北国銀行)	51 点	(11試合)
9	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	53 点	(13試合)		9	稲 吉 希穂 (シャトレゼ)	46 点	(11試合)
10	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)		10	金 城 晶子 (オムロン)	45 点	(11試合)
11	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)		11	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	41 点	(11試合)
11	竹 下 浩雄 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		11	上 町 史織 (北国銀行)	41 点	(11試合)
11	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		13	劉 晋 淑 (オムロン)	39 点	(11試合)
14	田 中 慎一 (アラコ九州)	45 点	(13試合)		14	橋 本 寛 (シャトレゼ)	37 点	(11試合)
15	福 田 大樹 (湧永製薬)	44 点	(13試合)		15	藤 浦 美絵 (シャトレゼ)	36 点	(11試合)

フィールド得点賞

1	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)		1	郭 惠 静 (ソニー)	84 点	(11試合)
2	中 川 善雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)		2	田中 美音子 (ソニー)	75 点	(11試合)
2	朴 性 立 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)		3	早 船 愛子 (シャトレゼ)	67 点	(11試合)
4	吳 相 民 (アラコ九州)	57 点	(13試合)		4	吳 成 玉 (メイブルレッズ)	62 点	(8試合)
5	ウ オ ル (ホンダ熊本)	56 点	(12試合)		5	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	47 点	(6試合)
6	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	51 点	(13試合)		6	稲 吉 希穂 (シャトレゼ)	46 点	(11試合)
6	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	51 点	(10試合)		7	金 城 晶子 (オムロン)	45 点	(11試合)
8	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)		8	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	41 点	(11試合)
9	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)		9	劉 晋 淑 (オムロン)	39 点	(11試合)
9	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		9	中 村 尚美 (北国銀行)	39 点	(11試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49点/ 68射	0.721		1	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	41点/ 51射	0.804
2	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	51点/ 81射	0.630		2	田中 美音子 (ソニー)	75点/ 113射	0.664
3	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47点/ 78射	0.603		3	吳 成 玉 (メイブルレッズ)	62点/ 105射	0.590
4	ウ オ ル (ホンダ熊本)	56点/ 97射	0.577		4	郭 惠 静 (ソニー)	84点/ 155射	0.542
5	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64点/ 118射	0.542		5	稲 吉 希穂 (シャトレゼ)	46点/ 88射	0.523

7mスロー得点賞

1	吳 相 民 (アラコ九州)	37 点	(13試合)		1	早 船 愛子 (シャトレゼ)	33 点	(11試合)
2	小 沢 勝利 (湧永製薬)	27 点	(13試合)		2	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	26 点	(11試合)
3	森 本 彰宏 (大崎電気)	25 点	(11試合)		3	富 田 有美 (オムロン)	25 点	(11試合)
4	朴 性 立 (大同特殊鋼)	15 点	(12試合)		4	郭 惠 静 (ソニー)	19 点	(11試合)
4	野 村 広明 (トヨタ車体)	15 点	(13試合)		5	木 村 妙子 (メイブルレッズ)	16 点	(11試合)

7mスロー阻止賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	吉 井 丈晴 (ホンダ)	10本/ 23射	0.435		1	高 森 妙子 (メイブルレッズ)	8本/ 21射	0.381
2	濱 口 靖 (大崎電気)	7本/ 17射	0.412		2	田代 ひろみ (北国銀行)	4本/ 12射	0.333
3	吉 田 耕平 (ホンダ熊本)	9本/ 27射	0.333		3	浅 井 友可里 (メイブルレッズ)	7本/ 22射	0.318
4	宇 田 川 敏郎 (HC東京)	8本/ 27射	0.296		4	庵 下 雪絵 (HC名古屋)	9本/ 33射	0.273
5	谷 川 一寿 (アラコ九州)	9本/ 33射	0.273		5	田 中 麻美 (北国銀行)	10本/ 43射	0.233

追加登録選手

女子
シャトレゼ 2月12日より出場可能
15 中村 鮎美 1981.06.28 168cm60kg 右 矢巾北中 盛岡第二高 東京学芸大

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第13週終了 2月8日現在

順位	1部男子	湧永製薬	大同特殊鋼	ホンダ	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	H C 東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	湧永製薬		28 18	20	28 28	29 25	26 28	34 23	35 29	13	10	1	2	21	351	269	82
2	大同特殊鋼	22 18		18 22	25	30 23	25 27	27 28	26 28	13	10	1	2	21	319	262	57
3	ホンダ	23	21 21		26 27	30 24	26 29	33 20	28 31	13	10	0	3	20	339	261	78
4	大崎電気	24 21	20	15 33		25 27	22 25	22 26	29 23	13	9	0	4	18	312	283	29
5	ホンダ熊本	24 26	22 21	18 20	21 20		27	27 22	29 25	13	5	0	8	10	302	318	-16
6	トヨタ車体	21 21	23 16	19 23	20 22	24		25 22	29 26	13	4	0	9	8	291	302	-11
7	アラコ九州	24 17	25 23	22 22	20 19	26 23	23 20		27	13	2	1	10	5	291	336	-45
8	H C 東京	15 13	14 10	13 16	16 11	20 12	15 9	27		13	0	1	12	1	191	365	-174

順位	1部女子	メイブルズ	シャトレーゼ	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		24 25	26 29	32 29 39	27 28	39 24	11	10	0	1	20	322	258	64
2	シャトレーゼ	23 26		34 20	28 18	29 23 32	24 32	11	8	1	2	17	289	230	59
3	オムロン	20 20	19 17		27 23	22 20	36 25 26	11	7	0	4	14	255	252	3
4	ソニーセミコンダクタ九州	30 25 32	28 27	26 21		27 30	29 26	11	5	1	5	11	301	262	39
5	北国銀行	15 20	19 17 17	17 19	18 16		22 21	11	2	0	9	4	201	275	-74
6	H C 名古屋	24 23	18 19	24 19 17	16 16	18 19		11	0	0	11	0	213	304	-91

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		30 28 33	35 19 31	34 41 37	9	9	0	0	18	288	148	140
2	トヨタ自動車	18 18 19		17 27 22	28 27 34	9	5	0	4	10	210	208	2
3	大阪ガス	15 17 18	20 21 16		32 24 32	9	3	0	6	6	195	232	-37
4	豊田合成	16 14 13	26 14 20	24 27 30		9	1	0	8	2	184	289	-105

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。